



展示解説



内 容

企画陳列 檜原廃寺跡

日 付

令和8年（2026）5月20日（水）
6月10日（水）

時 間

- ① 午前10時～
- ② 午後2時～（各30分程度）



重弁八弁蓮華文軒丸瓦

檜原廃寺跡は京都市西南部の向日丘陵東麓に位置し、7世紀中頃から後半にかけて創建された寺院です。昭和42年（1967）の調査で回廊、中門、築地塀跡とともに、国内では発見例のきわめて少ない八角塔跡が検出されました。昭和46年（1971）には、建築史上重要な寺院跡として史跡に指定されています。

今回の企画陳列「檜原廃寺跡」は檜原廃寺跡から出土した重弁八弁蓮華文軒丸瓦を中心に展示し、白鳳時代における檜原廃寺跡の一端を紹介しています。また、廃寺印「檜原廃寺」も発売中！



京都市考古資料館
Kyoto City Archaeological Museum

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265 番地の 1
TEL.075-432-3245（代） FAX.075-431-3307
問合せ先 <https://www.kyoto-arc.or.jp/blog/toiawase-2.html>



◀ 当館の最新情報は HP にて発信中！
左記 URL よりご覧ください。